

2015 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [豊田市立浄水北小学校] 担当教諭名 [鈴木 悠宇騎] (5年生 95名)

交流相手国 [台湾]

海外学校名 [Wen Hua Elementary School] 担当教諭名 [Fifi,Ya-huei,Fu]

■実施教科・時間数について教えてください。

アートマイルに関連した 実施教科・時間数	教科	単元名	時間数
	総合的な学習の時間	アートマイルプロジェクト ～世界とつながろう～	22
	図画工作	地域の誇り	12
	社会	地域の産業を調べよう	3
	外国語活動	自分を英語で表現しよう	1

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	未来へつなげ
絵に込めたメッセージ	日本と台湾の文化を紹介し合った。お互いの文化、産業、食べ物など自国の誇れるものを絵に描いた。日本と台湾がお互いの文化を知り、未来に向かって良き関係を築き上げることができるように互いの国旗を合わせるように絵を描いた。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・3つの委員会を立ち上げ、全員が所属して活動することにより、それぞれの委員会で自主的に活動できるようになった。 ・異文化理解、自文化理解を深めることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・フォーラムを通してやりとりをしたが、交流している感覚が薄く感じた。国際交流をしているという子どもの意識を高めるために、テレビ会議や直接交流をたくさん実施することが大切だと感じた。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手国や世界に対しての意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> ・言葉が違っても、一つの壁画を完成させることで、心のつながりを感じる事ができた。 ・世界の人とつながるための一つの手段として英語をもっと学びたいと思うようになった。 ・台湾に対する印象がよくなった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手校とコミュニケーションを取っていくための手段として、英語が必要であり、外国語の授業の仕方を考えるようになった。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
自己紹介	7月	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介を画用紙に書き、写真に撮ってフォーラムに書き込んだ。 フォーラムの使い方を確認した。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のことを知ってもらうため、辞書などを使って意欲的に取り組んだ。 	外国語1 図工2
テーマ学習	9月 10月	<ul style="list-style-type: none"> 日本と台湾の文化について、一人一人が調べ学習を進めた。 壁画、交流活動、文化紹介実行委員の3つに分かれて自国の文化を伝える活動を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 今まで知らなかった日本の文化を知ったり、よさを再確認したりすることができ、自国に誇りをもつことができた。 	社会3 総合10
構図決定	11月	<ul style="list-style-type: none"> 自国の文化について調べ、台湾の児童にテレビ会議で発表した。 互いの文化を踏まえて、壁画の構図を壁画実行委員が決定した。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本のよさが伝わる絵にしたいという思いを強くもち、進んで話し合いをしたり活動したりすることができた。 	図工2 総合6
壁画制作	11月	<ul style="list-style-type: none"> 壁画実行委員が下絵を描き、グループに分かれて色塗りをした。 	<ul style="list-style-type: none"> グループごとに協力して色塗りを進め、完成させていくことで子どもたちのつながりの深まりが感じられた。 	図工4
鑑賞・振り返り	1月 2月	<ul style="list-style-type: none"> 直接交流を通して互いの文化について紹介し合い、交流を深めた。 作品とともに記念撮影をした。 一人一人が相手校と交流した感想をワークシートにまとめた。 	<ul style="list-style-type: none"> 壁画が完成したことに喜んでいました。 台湾の児童と直接交流することができ、日本との共通点や相違点を考えることができた。 台湾に対してよい印象をもった。 	図工4 総合6

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	4	地域について積極的に調べ、地域のよさを再確認することができ、誇りに思う気持ちが高まった。
異文化の理解	A	4	送られてきた情報に興味をもち、自ら進んで内容を調べたり、さらに詳しく調べたりする姿が見られた。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	B	4	自分の思いを伝えようと英語での表現を用いて、コミュニケーションを図っていた。
情報活用能力 (情報収集・発信)	B	4	日本の文化や地域の特色について調べ、相手校に伝えることができた。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	B	5	テレビ会議と直接交流を通して、台湾の児童と人間関係を築くことができた。
協働する力 (役割分担・協力)	A	4	3つの実行委員を立ち上げていくことで、それぞれの分担で責任をもって活動することができた。
学習を追究する意欲	A	4	自分たちのことを伝えたい、相手のことを知りたいという気持ちを強くもち活動に取り組むことができた。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	B	3	日本と台湾のよりよい関係を築きたいという願いから国旗を合わせる絵を書くことができた。文化を絵で表現することができた。
作品を鑑賞する力	B	3	お互いに壁画に表した内容を発表し合い、鑑賞することができた。しかし、深く内容を聞き合う活動ができなかった。